

# 令和7年度 論述試験（再試験）

## 第2次選考試験論述試験解答例

### 配 点

第1問	18点
第2問	16点
第3問	16点
合 計	50点

#### 第1問

##### 【解答例】

私は、児童会活動や生徒会活動、学級活動やホームルーム活動など、学校の教育活動全体を通じて、子どもたちが「いじめとは何か」、「いじめをなくすために一人ひとりができることは何か」などについて、具体的に考え、話し合うなど、子どもたちの主体的な活動を推進します。これらの取組をとおして、子どもたちがいじめに関する理解を深め、いじめを自分事として考え議論し、いじめをなくす心情や判断力等を身につけることに加え、他者の考えを理解した上で、生命を大切にす心や他者を思いやる心、個性を認め尊重する態度を養うことにより、いじめや暴力に対し、受け身ではなく主体的かつ自主的に行動できる力を高めることが期待できます。

(298字)

#### 第2問

##### 【解答例】

私は、特に「豊かな心」を育む教育活動に取り組みたいと思います。理由は、子どもたち一人ひとりが、学校教育を通じて自他のかけがえのない価値を認識しながら、多様な人びとと協働し、様々な分野に積極的に挑戦し、自分の可能性を伸ばすことができるようにしていくことが重要だと思うからです。私は、子どもたちがお互いの考え方や思いの違いを尊重しながら理解を深め合う中で、一人ひとりのよさを生かしながら、より深い学びを生み出すことができるような異学年との交流、ボランティア活動、地域での体験的な学習等を推進します。

(247字)

#### 第3問

##### 【解答例】

ひきこもりに至る原因は1つではなく、いじめ、不登校、障がい、進学や就職の失敗、人間関係の悩み、家庭環境等さまざまな事情が関係していると考えます。その中でも、私は年々増加している不登校児童生徒への支援に取り組みます。具体的には、学校の教育相談体制の充実に取り組み、子どもたちが安心して学校生活を送ることができる環境を整えます。また、日頃の子どもの観察や教育相談等により、子どもたちの授業への満足度や教職員への信頼感、学校生活への安心感等を把握し、関係者が共通理解を持って教育活動を進めます。

(246字)